

むし歯が増えてくる中高生向けの授業用教材
『10代からはじめよう！お口の健康習慣 人生100年時代のオーラルケア』を制作
学校関係者への無償提供を開始

ライオン株式会社(代表取締役兼社長執行役員:竹森 征之)は、中学生・高校生のオーラルケア習慣づくりに役立てていただけるよう、授業用教材『10代からはじめよう！お口の健康習慣 人生100年時代のオーラルケア』を制作しました。本教材は申し込まれた学校関係者の方へ無償提供いたします。



<教材表紙、付録の歯みがきカレンダー>

■教材開発の狙い

「むし歯(う歯)を有する者の割合」を年齢別にみると、小学生の年代の9歳から12歳において割合は減少しますが、その後、中学生の年代の13歳から増加し、高校生の年代の17歳では43.0%になっています^{※1}。人生100年時代を生きていく子どもたちに、中学校や高校へ進学して勉強や部活などで忙しいなかでも、歯みがきや歯間清掃などのオーラルケアの習慣を継続的に身につけ、歯を大切にしたい、という願いから本教材を開発しました。制作するにあたりテスト授業を行い、実際に中学生や高校生の皆さんに使っていただき、使い勝手などを改良して完成させました。本教材は、学校関係者限定となりますが、お申し込みされた方へ無償提供いたします。

なお、本教材は「持続可能な社会創生のための教育を実践する現場の先生と生徒を応援するプロジェクト」である、「SDGs for School」を運営している一般社団法人Think the Earth^{※2}と共同制作しました。

※1 出典:文部科学省「令和4年度 学校保健統計調査」

https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00400002&tstat=000001011648&cycle=0&tclass1=000001211780&tclass2=000001211781&stat_infid=000040120029&tclass3val=0

※2 一般社団法人 Think the Earth: <https://www.thinktheearth.net/jp/>

■教材の概要

本教材は、多くの中学校・高校の先生が、授業を通じて生徒の皆さんへオーラルケアの必要性や実践方法をお伝えいただける内容になっています。冊子には授業で使える設問のほか、オーラルケアの歴史、新習慣も紹介しています。教材の主な対象者は中学生～高校生です。教職員向けの資料集、授業案、歯みがきカレンダーなども揃えていますので、合わせて活用できます。

(1) 本教材



ミニワークやオーラルケアの知識が掲載され、授業でそのまま使用できます

(2) 教職員向け資料集



本教材の補足資料集

(3) 学習指導案



本教材を使用するための指導案のご提案

(4) 歯みがきカレンダー



授業を受けた生徒が、毎日の歯みがき習慣が身につくように、歯みがき行動を可視化できるカレンダー

■テスト授業を体験した先生や生徒の声

本年5月から、東京都足立区立扇中学校1年生、大阪府立泉陽高等学校2年生にて、総合学習の時間に担任や保健・体育の先生が授業を行いました。

テスト授業を体験いただいた「足立区立扇中学校」の先生からは、「一方的な説明だけではなく、ワーク(設問)もあり、生徒たちが楽しんで授業に参加していた。今回の授業をきっかけにオーラルケアの必要性を理解してもらえると期待する」という声をいただきました。また、授業を受けた生徒たちからは、「歯みがきをする理由がわかり、日々のケアが大切だと思った」「学校がある日は特に何もケアをしていなかったが、学校でもできるオーラルケアを見つけることができた」などの声が挙がりました。中には「みんな意外と定期健診に行っていた」「他の人がどうしているか知ることができて良かった」といった感想もあり、みんなで話し合う機会を通じ、お互いに良い刺激になっていることが推察されます。



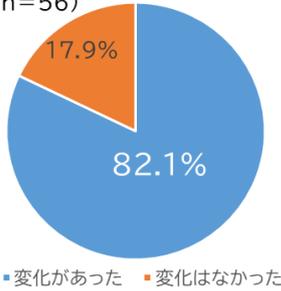
テスト授業時の様子(足立区立扇中学校(興本扇学園))

■テスト授業実施後アンケート結果:オーラルケアに対する意識の変化

授業を受講した生徒の5人のうち4人以上がオーラルケアに対する意識に変化がありました。新しいオーラルケアに関する情報を知ることができたり、普段の生活で取り組みそうな行動を気付いたりしたことがきっかけになっています。

【足立区立扇中学校での主な回答 2024年6月実施 56名】

授業を通してオーラルケアに対する意識の変化はありましたか？
(n=56)

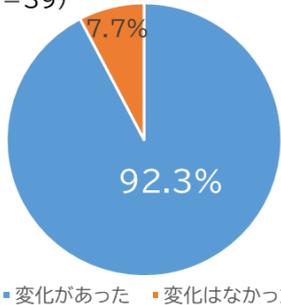


【意識に変化があった理由（一部抜粋）】

- ・知らなかったことを詳しく知れたから
- ・新しいことを聞いて驚いたから
- ・大切さがわかったから
- ・出来そうなことなど、気付きがあったから
- ・何もしないと大変なことになると思ったから

【大阪府立泉陽高等学校での主な回答 2024年5月実施 39名】

授業を通してオーラルケアに対する意識の変化はありましたか？
(n=39)



【意識に変化があった理由（一部抜粋）】

- ・大切さがわかったから
- ・フロスや舌みがき、マウスウォッシュの効果が知れたから
- ・定期健診に行っている人が多くて行こうと思ったから
- ・正しい知識が身に付いたから
- ・歯で防げる病気が沢山あると知ったから

■『10代からはじめよう！お口の健康習慣 人生100年時代のオーラルケア』申込要項

(1) 申込期間

随時

※お申し込みは学校関係者限定となります

(2) ご提供教材

【本教材】『10代からはじめよう！お口の健康習慣 人生100年時代のオーラルケア』

【付 録】「教職員向け資料集」「学習指導案」「歯みがきカレンダー（生徒用）」

(3) 費用

無償で提供いたします

(4) 申込方法

以下のサイトへアクセスいただき、必要事項入力後に教材(PDF)ダウンロード可能

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=objnj-matekj-5d6245256e447f8f5718985ef0738b28>

※PDFデータそのままや、印刷して配布するなど授業環境に合わせてご活用できます

当社はこれからも、生活者の皆さんのオーラルケアの習慣づくりの実現に取り組んでまいります。

【関連情報】

当社のSDGsへの取組みをまとめたブック『LION's SUSTAINABILITY 2024 ～より良い生活習慣づくりで取り組むSDGs～』をウェブサイト公開しています。

<https://www.lion.co.jp/ja/sustainability/report/#lions-sdgs>



以 上

お問い合わせ窓口
ライオン株式会社 〒111-8644 東京都台東区蔵前 1-3-28
<報道関係の方> コーポレートコミュニケーションセンター 03-6739-3443